

ソウルフード

黄色いもの

偉い人

すごい人

自然風景

緑のもの

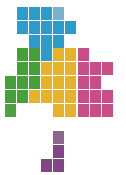
レジャー  
スポット



みんなで「選ぶ」

兵庫のなんでも **150**

GRAND PRIZE



建物・史跡

赤いもの

デート  
スポット

特産物・工芸品

青いもの

お土産

紫のもの

伝統



## みんなで「選ぶ」兵庫の何でも 150

かつての5つの国からなる  
兵庫県の最大の魅力のひとつが、  
豊かな多様性。

それぞれの地域が誇る「お宝」がたくさんあります。

地域ゆかりの偉人、有名人、名所、  
伝統、食べ物、色……。

兵庫県が誕生してから  
150周年の節目の年を記念して、  
県民の皆さんの投票によって、  
次世代に伝えたい「兵庫自慢」を150選びました。

まだ知らない兵庫の魅力を  
発見するきっかけにしていただければ幸いです。



平成31年3月

兵 庫 県

## 選定の方法

「兵庫の何でも 150」は、その選定プロセスにできるだけ多くの県民の皆さんに参加してもらおうと、以下の二段階のプロセスによって、選定を行いました。

### (1) 応募・・・「これ、いいでしょ！」

あらかじめ設定した 15 のジャンル（※）について、県民の皆さんの考える「兵庫自慢」を、おすすめのコメントともにウェブサイトやハガキ・FAX で公募しました。

(応募期間：平成 30 年 9 月 25 日～平成 30 年 10 月 31 日)

(※) ジャンル設定の考え方

①ヒト、モノ、場所（コト）という大きな枠組みを踏まえながら、若者を含む県民の皆さんが自分のことに引きつけて考えやすいようなストーリー性のある表現とし、硬軟のバランスにも配慮して、ソウルフードなど 10 のジャンルを設定

②さらに、話題性があり斬新な切り口として「色」をジャンルとして設定。ロゴマークの 5 色とした。こうした色で切り分けたランキングは他に例がないと思われるが、例えば黄色と言えば何があるだろうかと、立ち止まって身の回りを振り返り、考えていただく機会にもなることを期待した。

### (2) 投票・・・「それ、いいね！」

ホームページ上に、投票したい項目を選んでクリックするだけで簡単に投票できるサイトを構築し、インターネット投票を実施しました。

◆投票期間：平成 30 年 12 月 26 日～平成 31 年 2 月 28 日

◆投票総数：28,186 票

### (3) 決定・・・「兵庫の何でも 150」

全 15 ジャンルの投票数のトップ 10 を「兵庫の何でも 150」として選定しました。ただし、この事業は、兵庫の豊かな多様性を知っていただくことが大きな目的であって、優劣をつけることが目的ではありませんので、各ジャンル内の順位は公表しておりません。ご了承ください。



# 私にとっての「兵庫のソウルフード」

写真提供：あかし玉子焼ひろめ隊

写真提供：加古川観光協会



写真提供：まねき食品（株）



上段左から、イカナゴのくぎ煮、明石焼（玉子焼）、かつめし  
下段左から、ホルモン焼きうどん、えきそば

## ◆いかなごのくぎ煮

いかなごの新子（稚魚）を醤油、砂糖、みりん、生姜などで甘辛く煮込んだもの。

毎年2月下旬頃にいかなごの新子漁が解禁されると、市場には新鮮ないかなごが並び、各家庭で「いかなごのくぎ煮」を作る香りが漂います。

この香りをかぐと春が来たことを実感。白ご飯にくぎ煮があれば他におかずはいらないぐらいで、家庭ごとに一工夫こらした味の違いを楽しむのも面白いです。〔兵庫のお土産でも選定しています〕

## ◆明石焼（玉子焼）

地元では本名の「玉子焼」の名で、全国的には芸名の「明石焼」で知られています。

大阪のたこ焼きが誕生するヒントにもなった昔からのソウルフードで、玉子をふんだんにつかったふわとろの食感とかつおだしのコラボレーションが最高。〔兵庫の黄色いものでも選定しています〕

## ◆かつめし

ご飯の上にビーフカツをのせ、デミグラスソース系のたれをかけたものを洋皿に盛り、お箸で食べる「かつめし」。加古川市とその周辺の地域の飲食店や家庭で昔から食べられているソウルフードです。

お店によってそれぞれのこだわりの味があり、最近では、チキンカツ、エビフライなどカツのバリエーションも増えてきているようです。

## ◆ホルモン焼きうどん

鉄板でホルモン・野菜・うどんを焼いて、店ごとに違う味の「つけダレ」で食べる、ちょっと変わった鉄板料理。約70年前に佐用町で生まれたソウルフードです。

## ◆姫路のえきそば

姫路市のまねき食品（株）が作った姫路のソウルフード。終戦後、統制品であった小麦粉の替わりになるものをと試行錯誤を重ね、中華麺に和風だしというミスマッチの商品が誕生。立ち売りの販売方法をへてホーム上の売店へと発展してきました。

写真提供：(株) 御座候



写真提供：(一財) 神戸観光局



上段左から、御座候、神戸ビーフ、神戸のパン、  
下段左から、せこがに、丹波篠山黒枝豆

#### ◆御座候（ござそうろう）

もちっとした生地にあんこを挟んで焼いたまんじゅう。小豆のあんの赤あん、インゲン豆の一種のてぼう豆で作る白あんの2種類がある。よその地域では今川焼や回転焼ともいうが、兵庫県では「御座候」。商品名がそのまま広がっているのはそれだけ美味しいからかも。〔兵庫の黄色いもの、兵庫の紫のものでも選定しています〕

#### ◆神戸のパン

総務省家計調査の品目別都市ランキング（H27～H29の平均）によると、神戸市のパン消費額は京都市に次いで2位（食パンに限れば1位）。その上、神戸のパン屋のレベルは高く、どの店のパンも美味しい。日本全国探してもこんな街は他にはありません。

#### ◆神戸ビーフ

全国各地の黒毛和牛の素牛が但馬牛（たじまうし）。そして、その牛を兵庫県内で肥育し、一定の基準を満たしたものが但馬牛（たじまぎゅう）で、さらにその中でも品質の優れたものだけが「神戸ビーフ」となります。細かなサシが細かく入り込んだ霜降りの牛肉は世界の人々からも愛されています。

#### ◆せこがに

松葉ガニとして知られる雄より一回り小さい雌のズワイガニ。昔は値段も安くて、地元の子どものおやつとして食べていた。プチプチの外子と濃厚な内子が美味しく、カニの脚を“しがんで”食べるのが地元流。

#### ◆丹波篠山黒枝豆

丹波篠山特産の黒豆、これを莢が若いときに枝豆として食べるのが「丹波篠山黒枝豆」。粒が大きく、豆本来の甘みとコクが広がり、普通の枝豆とは全く別もので、一度この味を知ってしまうと普通の枝豆には戻れなくなります。



# 私の思う「兵庫ゆかりの偉い人」

(政治や経済、学術等の分野で活躍された方を対象としました)

## 【 政治関係 】

### ◆伊藤博文

長州藩士時代の英国留学の経験を活かし、開港直後に発生した三宮事件の解決にその才を発揮し、その功績により初代兵庫県知事に就任。11ヶ月の知事在任期間中に外国人居留地の建設などを手がけた。後に新政府で頭角を現し、初代内閣総理大臣に。

### ◆白洲次郎

精道村(現芦屋市)生まれ。旧制神戸一中からケンブリッジ大に留学し、英国流の紳士道を身につけました。第2次世界大戦後、吉田茂に請われ、その英語力を活かして終戦後のGHQとの交渉役を務め、その筋の通った主張に「従順ならざる唯一の日本人」と言われたと伝わります。

## 【 経済関係 】

### ◆高田屋嘉兵衛

江戸時代後期に淡路で生まれ、兵庫津に出て廻船業を営み、箱館に拠点を置いて蝦夷地経営に力を尽くしました。江戸幕府とロシアとの紛争に巻き込まれ、ロシアに連行されましたが、事件の解決役を買って出て、その解決に導きました。帰国後は淡路に帰郷し、地域開発に尽くし、文政10(1827)年に死去。

### ◆松方幸次郎

川崎造船を設立した川崎正蔵に請われて、株式会社となった川崎造船の初代社長に就任、その発展の礎を築くとともに、神戸新聞などの社長も務めました。その一方で、西洋美術の名品収集に努めましたが、世界恐慌や第2次世界大戦によりその多くが散逸・喪失。戦後、フランスの国家管理に置かれていた作品群が松方コレクションとして日本に返還され、国立西洋美術館の誕生につながりました。

### ◆賀川豊彦

神戸生まれ。スラム街に住み込み、無料巡回診療やキリスト教伝道に務めました。プリンストン大学への留学を経て、労働者が協力しあう消費協同組合活動を提唱し、神戸購買組合(現コープこうべ)を設立しました。「慈善事業で社会不安は解決できない。社会を変えるには協同組合事業を通して社会貢献すべき」と説いた賀川の精神は、今日の社会的企業の姿とも繋がります。

### ◆小林一三

三井銀行を経て箕面有馬電気軌道(現在の阪急電鉄)の実質的な経営を任せられ、郊外住宅開発、百貨店など日本で初めてとなる独創的な手法を取り入れ、鉄道経営発展の基礎を築きました。宝塚少女歌劇や東宝映画などの創設にも関わった日本を代表するイノベーターと言われています。

## 【 学術関係 】

### ◆柳田国男

福崎町出身。農商務省勤務などを経て日本民俗学の体系化に尽くしました。日本列島の隅々まで踏破し、地方の生活や心情に注目し、「遠野物語」や「海上の道」などを著した日本民俗学の父です。福崎町には柳田の生家が残され、近くの辻川山公園の池では、河童のガタロウが飛び出してきました。



#### ◆三木露風

たつの市出身。北原白秋とともに白露時代を築いた詩人。

大正 10（1921）年に発表された童謡「赤とんぼ」は、山田耕筰による曲が付けられ、今日まで広く親しまれています。〔「龍野の赤とんぼ」は兵庫の赤いものに選定しています〕

#### ◆河合隼雄

篠山町（現篠山市）生まれ。

ユング心理学の第一人者として、京都大学教授、国際日本文化研究センター所長などを歴任し、文化庁長官も務めました。丹波の森公苑、人と自然の博物館館長を務めた霊長類学者の河合雅雄は 4 歳上のお兄さんになります。

#### ◆安藤忠雄

世界的な建築家。独学で建築を学び、安藤忠雄建築研究所を設立し、世界各地で独創的な建築を手がけています。兵庫県内にも、六甲山の風の教会、県立美術館（神戸市）、県立こどもの館（姫路市）、淡路夢舞台国際会議場とウェスティンホテル淡路等、本福寺水御堂（淡路市）、県立木の殿堂（香美町）など、多数の建築物が現存しています。



# 私の思う「兵庫ゆかりのすごい人」

(スポーツや芸能、文化等の分野で活躍された方を対象としました)

## 【 スポーツ関係 】

### ◆イチロー

愛知県出身のプロ野球選手。平成4年に愛工大名電高からオリックス・ブルーウェーブに入団。  
平成6年に登録名をイチローに変更し、日本プロ野球史上初となる200本安打を放つなど活躍しました。  
阪神淡路大震災後の平成7年には、イチローの活躍によりリーグ初優勝を果たしました。  
平成13年に大リーグに移籍し、活躍の場を世界に広げました。

### ◆紀平梨花

西宮市出身の女子フィギュアスケート選手。  
現在、N高等学校在籍中で、関西大学 KFSC に所属。平成29(2017)年の全日本ジュニア選手権と、翌平成30(2018)年のグランプリファイナルで優勝を飾りました。

### ◆植村直己

城崎郡(現豊岡市)出身の登山家・冒険家。  
世界初の五大陸最高峰登頂などの前人未踏の偉業を成し遂げた後、1984年にマッキンレー山の冬季単独登頂後に行方不明となりました。平成6(1994)年、故郷である豊岡市日高町の神鍋高原に植村直己冒険館が開館しています。

## 【 芸能関係 】

### ◆ダウタウン(松本人志、浜田雅功)

尼崎出身の漫才コンビ。吉本総合芸能学園(NSC)大阪校の1期生を経てダウタウンとして活動。  
上方漫才大賞 新人奨励賞、大賞など受賞多数を誇るお笑い界のカリスマ。

### ◆北川景子

神戸市出身。雑誌モデルを経て女優に転身。  
数多くのテレビドラマや映画で主演・ヒロインとして活躍しています。

### ◆のん(能年玲奈)

神河町出身。NHKの連続ドラマで主演をつとめ、以後、映画やテレビなどに出演。  
平成28(2016)年7月、能年玲奈からのんに改名。

### ◆藤原紀香

西宮市出身。モデルを経て女優に転身。  
数多くのテレビドラマや映画で主演・ヒロインとして活躍しています。

### ◆石田みなみ

兵庫県出身。AKB48の姉妹グループとして瀬戸内海を拠点に活動するアイドルグループとして誕生したSTUの第1期生です。



【 文化関係 】

◆桂米朝

姫路市出身の落語家。昭和 22 年に 4 代目桂米團治に入門し、米朝を名乗りました。  
笑福亭松鶴、桂春団治、桂文枝とともに、戦後衰退していた上方落語の再生に努め、上方落語四天王と呼ばれました。落語家としての芸の高さを誇るだけでなく、散逸しかけたネタを集め復活させるなど、上方落語の復興に力を尽くしました。平成 27 年逝去。

◆手塚治虫

豊中市で生まれた後、家族とともに宝塚に移り自然豊かな中で多感な少年時代を過ごしました。  
それまでにない斬新な構図やストーリーを生みだし、マンガを新たな文化に引き上げたマンガの神様でもあり、後に続く多くのマンガ家にも多大な影響を与えました。平成元（1989）年に逝去。  
平成 6（1994）年には、宝塚市内に手塚治虫記念館が開館しました。



# 一度は訪ねてほしい「兵庫の建物・史跡」

提供：(公社)兵庫県ツーリズム協会



景観ビューポイント 150 選より



写真提供：関西学院大学



上段左から、姫路城、竹田城跡、利神城跡  
下段左から、武庫川女子大学甲子園会館、関西学院大学

## ◆姫路城

白鷺が羽根を広げたような優美な姿から「白鷺城」の愛称で親しまれる姫路城。

白漆喰総塗籠造りの鮮やかな白の城壁や5層7階の大天守と東、西、乾の小天守が渡櫓で連結された連立式天守が特徴の日本を代表する名城です。平成5年に奈良の法隆寺とともに日本初の世界文化遺産として登録されました。

## ◆竹田城跡

雲に浮かぶ天空の城としてすっかり有名になった城跡。

建物はなく石垣が残されるのみですが、東西に約100m、南北に約400mの完存する石垣遺構として全国屈指の規模を誇っています。

## ◆利神城跡

宿場町・平福を見下ろす利神山の山上に築かれた山城。

池田輝政の甥の池田由之が城主となったとき、三層の城郭を築き、朝霧の中に浮かぶその姿があたかも雲を衝くがごとき威容であったことから、「雲突城」とも呼ばれました。

## ◆武庫川女子大学甲子園会館（旧甲子園ホテル）

F.L. ライトの弟子の遠藤新の設計により、昭和5年に甲子園ホテルとして竣工し、東京の帝国ホテルと並び称された阪神間モダニズムを代表する近代建築です。戦中・戦後にかけて海軍病院、米軍将校宿舎に転用された後、国の管理を経て武庫川学院の所有となり、現在は武庫川女子大学・大学院のキャンパスとして利用されています。

## ◆関西学院大学の西宮上ヶ原キャンパス

神戸女学院のキャンパスの設計も手がけたW.M.ヴォーリス設計による近代建築です。

時計台と甲山を結ぶ線を軸として左右対称に配された建物が、自然と建築が融合した景観美を生み出しています。

提供：(一財) 神戸観光局



景観ビューポイント 150 選より

写真提供：神戸新聞社



写真提供：(一社) 赤穂観光協会

景観ビューポイント 150 選より



上段左から、明石海峡大橋、甲子園球場、宿場町平福  
下段左から、城崎温泉の旅館街、沖田遺跡公園

#### ◆明石海峡大橋

平成 10 年 4 月完成に完成した地域の長年の夢であった本州と淡路島を結ぶ夢の架け橋。  
全長 3991m、中央支間長 1991m は世界一の長さを誇ります。  
〔兵庫の緑のものでも選定し、明石海峡は兵庫の自然風景として選定しています〕

#### ◆阪神甲子園球場

阪神タイガースの本拠地であり、春夏の高校野球の舞台です。  
枝川の埋め立てで生じた土地に建てられ、当初は枝川運動場と呼ばれましたが、竣工した大正 13 (1924) 年が十干十二支の最初の甲子 (きのえね) であり縁起が良いことから、甲子園球場と命名されました。  
〔兵庫のレジャースポット、兵庫の緑のものでも選定しています〕

#### ◆宿場町平福の土蔵群

平福は、江戸時代に播磨国と因幡国を結んだ因幡街道の宿場町として栄えました。  
川沿いに並ぶ由緒ある川座敷や土蔵群が近世宿場町の雰囲気而今に残して、まるで江戸時代にタイムスリップしたような気にさせてくれます。

#### ◆城崎温泉の旅館群

大正 14 (1925) 年の北但大震災を乗り越え、全国でも有数の木造 3 階建ての旅館が密集した温泉街が、大谿川に係る石橋と柳の並木と一体となり、他にはない城崎温泉ならではの雰囲気を醸し出しています。  
〔城崎温泉の柳並木も兵庫の緑のものとして選定しています〕

#### ◆沖田遺跡公園、田中遺跡公園

赤穂市にある縄文時代後期から古墳時代にかけての遺跡で、沖田遺跡は弥生時代から古墳時代後期の竪穴住居が、田中遺跡では弥生時代後期の大型墳丘墓などが復元されて公園となっています。



## 未来に残したい「兵庫の美しい自然風景」

写真提供：神河町観光協会



上段左から、砥峰高原、西はりま天文台の星空、佐用の朝霧  
下段左、仁川百合野地区の芝桜

### ◆明石海峡

万葉集にも「粟島に漕ぎ渡らむと思へども明石の門波いまだ騒けり」と詠まれた海流の複雑な海峡ですが、大阪湾側から明石海峡大橋越しに見る夕日の美しさはすばらしいです。〔明石海峡大橋は、兵庫の建物・史跡と兵庫の緑のものにも選定しています〕

### ◆砥峰高原（神河町）

春夏は新緑が、秋になると見渡す限りのススキの平原が広がる美しい高原です。映画やテレビドラマのロケ地としても有名です。〔砥峰高原のススキは、兵庫の黄色いものにも選定しています〕

### ◆西はりま天文台から望む佐用の星空

大撫山山頂に位置する西はりま天文台では、周囲の灯りに遮られず美しい星空を楽しむことができます。県下で唯一、星空景観形成地域に指定されている地域です。

### ◆佐用の朝霧

晩秋から冬にかけての早朝に見られる幻想的な朝霧。周囲を山に囲まれた盆地で、水蒸気を多く含んだ空気が放射冷却で冷やされることで霧となり、朝の日差しを受けて幻想的な輝きを見せます。丹波や但馬の内陸の山間部でも同じような美しい朝霧の風景を見ることができます。

### ◆仁川百合野地区の芝桜

阪神淡路大震災で地すべりを起こし、大きな被害を出した仁川の百合野地区。震災の災害を風化させず、次世代に引き継げる街づくりを目指して活動されているボランティア団体が斜面に芝桜を植え、美しい芝桜の絨毯を作り出しています。



写真提供：(公社)兵庫県ツーリズム協会



「ひょうご風景 100 選」より



写真提供：(公社)兵庫県ツーリズム協会



写真提供：(一社)神戸観光局



上段左からコウノトリ、甲子園浜の渡り鳥、玄武洞  
下段左から氷ノ山、六甲山の山並み

### ◆コウノトリ

かつては人と共生していたコウノトリは環境の変化により一度絶滅しましたが、その復活をめざした取組が進められ、平成元年には人工繁殖に成功、その後、野生復帰が進められ、今では 100 羽をこえるコウノトリが但馬の空に羽ばたいています。

### ◆甲子園浜の渡り鳥

甲子園浜は開発が進んだ大阪湾沿岸部に残された貴重な自然海岸。かつて埋立計画も持ち上がりましたが、地元の反対により自然の海岸が残りました。今では、阪神間に残る貴重な干潟として、さまざまな渡り鳥が飛来する野鳥観察スポットです。近くの甲子園浜自然環境センターには浜が一望できる学習交流室もあります。

### ◆玄武洞

160 万年前の火山活動で流れ出たマグマが冷えて固まる時にできた規則正しい割れ目が六角形に積み上げられたような独特の形状を形づくっています。玄武岩の語源でもあり、石の磁性の方向が現在とは逆であることが発見され、地磁気の逆転の証拠として新たな地球科学の扉をひらくきっかけにもなりました。

### ◆氷ノ山

標高 1510m を誇る県下最高峰。ブナ原生林や古生沼などの貴重な自然が多く残っており生態系上貴重であるだけでなく、秋の棚田越しに望む山容、冬の樹氷など四季それぞれの姿を見せてくれます。  
〔兵庫の緑のものでも選定しています〕

### ◆六甲山

都市部からすぐに立ち寄れる都市山の六甲。江戸時代に燃料として樹木が伐採され、明治初めにはげ山になっていましたが、明治以降の大規模な植林により緑を再生し、今日の美しい緑の兵庫・神戸のシンボルとなりました。〔山上からの夜景を兵庫のデートスポットとして、六甲山の森林を兵庫の緑のものとして選定しています。〕



## 好きな人と行きたい 「兵庫のおすすめデートスポット」



※写真提供：(一社) 神戸観光局

上段左から、六甲山の夜景、ビーナスブリッジ、ハーバーランド  
下段左から、メリケンパーク、旧居留地

### ◆六甲山（摩耶山の夜景、ガーデンテラスなど）

神戸の街から車やケーブルカーで登ってすぐに山上に着くので、気軽に夜景などが楽しめる関西の定番デートスポットです。100万ドルの夜景というフレーズは、昭和20年代に六甲山から見える電灯の電気代合計が100万ドル相当だったことに由来します。

〔兵庫の自然風景でも選定しています〕

### ◆神戸ビーナスブリッジ

県庁からちょっと頑張れば歩いていける神戸の街並みを見下ろすビュースポット。

「ビーナス」の名は、第2次兵庫県知事であった神田孝平が、金星の観察のための観測台を作らせた金星台に由来します。

### ◆ハーバーランド

神戸港の積み荷を運搬するための旧国鉄の貨物駅が廃止された跡地を再開発した商業施設。

かつての煉瓦倉庫を再生したレストランや海沿いのモザイクなどがロマンチックな雰囲気をかき立てます。

### ◆メリケンパーク

ポートタワーや神戸海洋博物館など、神戸を象徴するスポット。

神戸港開港150年を機に設置された「BE KOBE」のモニュメントが新たな人気スポットです。

### ◆旧居留地

神戸港に置かれた外国人居留地は、東の生田川（フラワーロード）と西の鯉川（鯉川筋）に囲まれた一帯で、今もかつての洋館のデザインをそのまま活かした店舗などが数多く立地し、国際都市神戸らしい雰囲気を残しています。



※写真提供：(一社) 神戸観光局



県公式Instagram投稿写真より



※写真提供：(一社) 神戸観光局



上段左から北野異人館街（風見鶏の館）、神戸ルミナリエ、須磨水族園  
下段左から南光ひまわり畑、跳ね橋とマリンスポーツのメッカ西宮

#### ◆北野の異人館街

神戸開港に伴い数多くの外国人が神戸に暮らすようになりましたが、居留地の完成が遅れた上、規模が小さかったことから、周辺に雑居地として居住することが認められました。この特例は他の開港場にはない神戸だけの特徴で、北野町の異人館街など独特の街並みを形成しました。

異国情緒あふれるロマンチックな雰囲気は今も残っています。

#### ◆神戸ルミナリエ

阪神・淡路大震災の犠牲者の鎮魂と都市の復興・再生への夢と希望を託し、震災後の平成7（1995）年12月から開催されている冬のイベントです。何万個ものLEDで彩られた荘厳な光の芸術が見るものを魅了します。

#### ◆須磨海浜水族園

日本初の本格的な水族館は、明治30（1897）年に和田岬で開催された博覧会で公開された和楽園水族館とされています。その水族館の発祥の地である神戸において、昭和32（1957）年に開館したのが須磨海浜水族園。波の大水槽やイルカライブ感が人気のスマスイの愛称でも知られるスポットです。

#### ◆南光ひまわり畑（佐用町）

全部合わせれば100万本の圧倒的なひまわりはインスタ映え間違いのない人気スポットで、結婚式の前撮りの撮影ポイントとしてもよく利用されています。〔兵庫の黄色いものでも選定しています〕

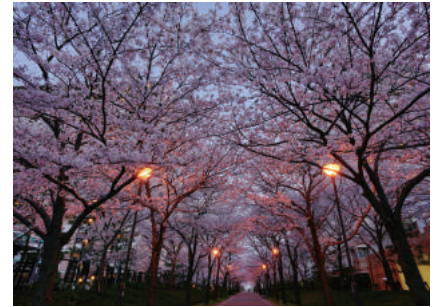
#### ◆跳ね橋とマリンスポーツのメッカ西宮

香櫨園浜から西宮浜に渡る御前浜橋は、歩行者や自転車の便宜を考え橋桁を低くし、船舶が通るときには橋が上がる珍しい跳ね橋です。また、マリンスポーツを楽しめるスポットとしても有名で、スポーツ好きのカップルにはお勧めの場所です。



# 家族や友だちと行きたい 「兵庫のおすすめレジャースポット」

写真提供：宝塚大劇場



景観ビューポイント150選より



上段左から宝塚大劇場、南光自然観察村、新西宮ヨットハーバー桜のトンネル  
下段左から有馬富士公園

## ◆宝塚大劇場

箕面有馬電気軌道（現在の阪急電鉄）の経営を担った小林一三が沿線開発のために作り上げた宝塚歌劇。大正3（1914）年に初公演が、大正13（1924）年には現在の場所に宝塚大劇場が完成し、続けて、遊園地や動植物園も作られ、一大観光スポットとなりました。〔宝塚大劇場は兵庫の赤いものとして、宝塚歌劇は兵庫の紫のものとして、小林一三は兵庫の偉い人として選定しています〕

## ◆南光自然観察村

千種川と一体となったアウトドア施設。ツリーハウスやコテージ、フィンランドサウナなどの施設も充実した家族で楽しめる自然体験スポットです。

## ◆新西宮ヨットハーバーに続く桜のトンネル

西宮浜マリナパークシティから新西宮ヨットハーバーに続く桜のトンネル。

新西宮観光百選にも選定されています。

## ◆阪神甲子園球場

プロ野球観戦だけでなく、春夏の高校野球でも、家族や友人と一緒に球場中が一体となって盛り上がる聖地です。〔兵庫の建物・史跡として、阪神甲子園球場の天然芝とツタは兵庫の緑のものとしても選定しています〕

## ◆有馬富士公園

福島大池越しに望む有馬富士が美しい自然公園。三田の民話をもとに作られた雷の岩など子どもが楽しめる遊具のある遊びの王国や新宮晋さんの風のミュージアムがある休養ゾーンなどを持つ広大な公園は、地元住民らの協議会により参画と協働による公園づくりが進められています。

提供：(公社) 兵庫県ツーリズム協会



写真提供：(一財) 神戸観光局



写真提供：(一財) 神戸観光局



左から、神鍋高原スキー場、王子動物園、神戸どうぶつ王国

#### ◆神鍋高原スキー場

冬にはスキーも楽しめるのが兵庫県のうれしいところ。神鍋高原スキー場は、初心者にも優しい滑らかなコースやキッズパークもあり、ファミリーにおすすめです。冬だけではなく、夏はグラススキーやパラグライダーなどが楽しめます。

#### ◆姫路セントラルパーク

通称「姫セン」。遊園地ゾーンとサファリゾーンがあり、夏はプール、冬はスケートも楽しみ、ファミリーのいろんなニーズに応えてくれる多彩な顔を持つレジャースポット。

#### ◆王子動物園

戦前に諏訪山公園にあった諏訪山動物園を前身とし、昭和 26 (1951) 年に神戸市灘区の現在の場所で開園しました。ジャイアントパンダが飼育されている動物園は日本に 3 箇所ありますが、その一つが王子動物園であることは意外と知られていません。

#### ◆神戸どうぶつ王国

ポートアイランドにある花と鳥とのふれあいを基本とした全天候型テーマパーク。動物との距離が近くて、子どもたちも興奮間違いなしの楽しいスポットです。

#### ◆ネスタリゾート神戸

三木市にあるけど名前には「神戸」。大自然の冒険テーマパークです。グランピング、アスレチック、温泉、ホテルなどが立地して、遊び尽くせます。





## みんなに勧めたい 「兵庫ならではの特産品・工芸品」



上段左から、兵庫の日本酒、播州そろばん、丹波杭焼（登り窯）  
下段左から、名塩和紙、明珍風鈴

### ◆灘五郷の日本酒

兵庫県内には 80 近い酒蔵があり全国の製造量の約四分の一を占めています。

中でも、西宮市から神戸市灘区あたりまで広がる灘五郷は、酒造りに適した水と水上交通に便利な港があったことから、江戸時代以降、日本酒の名産地として発展してきました。

### ◆播州そろばん

播州地方でのそろばん製造は、天正年間（1573～91）に豊臣秀吉が三木城を攻略した際、大津方面にのべた住民が大津そろばんの製造技術を習得し、帰郷して三木・小野周辺で製造を始めたことが起源とされています。播州そろばんは、丁寧な作りで使いやすさに定評があります。

### ◆丹波立杭焼

丹波焼は、瀬戸、常滑、信楽、備前、越前とともに日本六古窯のひとつとして、平安時代の終わりから鎌倉時代の初め頃に始まりました。江戸時代以降、斜面を利用した登り窯が発展し、今日でも登り窯で焼物を焼く様子が見られます。

### ◆名塩和紙

雁皮に名塩周辺から取れる泥土を混入して漉くという技法により、シミができにくく、変色しないという特長を持つ高級和紙として、江戸時代に大いに発展しました。現在も独自の技法を守り、箔打ち原紙、生漉間似合紙などを生産しています。

### ◆明珍火箸（風鈴も有名）

江戸時代に甲冑師がその技術を生かして火箸を作ったのが始まりです。

最近では、火箸を利用した風鈴が作られ、火箸が触れ合ったときに奏でる澄みわたった音色は、日本的な風流を兼ね備えた逸品として人気があります。



上段左から、姫革細工、豊岡のかばん、播州織工房館  
 下段左から、播州手延べ素麺、瀧野の醤油（写真：播州織工房館以外は県 HP より）

#### ◆姫革細工

戦国時代には、白くなめした革細工を染め上げ、甲冑や馬具の装飾として使用されていましたが、江戸時代に入ると、羽織、足袋、財布などの日用品が作られるようになり、現在ではブックカバー、ハンドバッグ、札入れ、がまぐちなど用途も多様化し、広く愛用されています。

#### ◆播州織

江戸時代に京都西陣から技術が伝承。糸を先に染め、その糸で柄を織る先染織物という手法で、自然な風合い、豊かな色彩が特徴。

#### ◆豊岡のかばん

江戸時代から続く杞柳産業を基盤に大正末から昭和にかけてかばんの製造業が広がりました。今日では、現代的なデザインでアパレル業界や雑貨業界などから注目を浴びています。

#### ◆播州の手延べ素麺

約 600 年続く伝統の製法を守り、良質の小麦粉、播磨の清流、赤穂の塩を原料とし、熟成を重ねながら作り上げる逸品は「揖保乃糸」のブランドで知られています。

#### ◆龍野の醤油

播州平野の大豆、小麦、米と赤穂の塩など必要な主原料が容易に入手できたことにより、醤油づくりが発展してきました。色薄く香りが良い繊細な味付けの京料理に欠かせない淡口醤油はたつの市が発祥の地です。



## あの人に贈りたい「兵庫のお土産」

### ◆クローネ（ケーニヒスクローネ）

神戸の洋菓子店ケーニヒスクローネが、創業から変わらぬ味と製法を守っているスイーツ。生地を巻き上げて焼き、クリームを詰めたパイ菓子です。

### ◆小山ロール（パティシエエス コヤマ）

テレビ番組で全国一となったパティシエ小山進さんのスペシャリテ。素材の美味しさを引き出したシンプルでありながら味わい深いロールケーキです。

### ◆鹿児もち（加古川市・春光堂）

加古川市の和菓子店春光堂で作られる加古川では知らぬものがない餅粉と砂糖と水飴を練って蒸し上げた純白でシンプルな和菓子です。

### ◆ゴーフル（風月堂）

フランス菓子と和菓子の長所を取り入れ、90年前に創作された菓子。薄く焼いた生地にクリームを挟んださくさく感が伝統を伝えています。

### ◆塩味饅頭（赤穂市）

白砂糖と寒梅粉の生地で、塩で甘さを抑えた独特の餡を包んだ饅頭。赤穂の塩を取り入れていることもあり塩味饅頭と命名されています。

### ◆バウムクーヘン（ユーハイム）

2019年は、ユーハイムの創業者カール・ユーハイムが日本に渡ってきて、初めてバウムクーヘンを焼いてから百周年の記念すべき年です。ユーハイムは、その後横浜で店を開きましたが、関東大震災の被災により神戸に移り、新たな店を開きました。

### ◆玉椿（姫路市・伊勢屋本店）

城下町として栄えた姫路は、江戸時代から和菓子づくりが盛んでした。伊勢屋本店の玉椿は、黄身餡を薄紅色の求肥で包んで椿の花に見立てたお菓子で、徳川家斉の娘・喜代姫と姫路城主酒井忠学との婚礼を祝って作られたお菓子で、柔らかな口当たりが特徴です。

### ◆フィナンシェ（アンリシャルパンティエ）

芦屋生まれの洋菓子店アンリシャルパンティエを代表する焼き菓子。シンプルゆえに質の高いバターとアーモンドを使用したこだわりが際立つ自慢の逸品です。

### ◆いかなごのくぎ煮

いかなごの新子（稚魚）を醤油、砂糖、みりん、生姜などで甘辛く煮込んだもの。毎年2月下旬（今年は3月5日）頃にいかなごの新子漁が解禁されると、市場には新鮮ないかなごが並び、各家庭で「いかなごのくぎ煮」を作る香りが漂います。[兵庫のソウルフードでも選定しています]

### ◆兵庫の日本酒

兵庫県内には80近い酒蔵があり全国の製造量の約四分の一を占めています。灘だけでなく、播磨、但馬、丹波、淡路にも地域の風土に応じた日本酒があり、山田錦をはじめとする酒造好適米生産量もダントツの1位を誇ります。





# 忘れちゃいけない 「兵庫の伝統（祭りや習俗・慣習）」

写真提供：(公社)兵庫県ツーリズム協会



写真提供：(公社)兵庫県ツーリズム協会

写真提供：神戸新聞社



写真提供：神戸新聞社

写真提供：神戸新聞社



上段左から灘のけんか祭、赤穂義士祭、姫路ゆかたまつり  
下段左からデカンショ祭、西宮神社の十日戎

## ◆播州の秋祭り（灘のけんか祭など）

播磨一帯の神社では、秋になると地域を挙げて大小様々な秋季例大祭が開催されます。

中でも、松原八幡神社では、三基の神輿をぶつけ合い、7台の豪華絢爛な屋台を練り合わせる勇壮な祭りが多くの人を惹き付けます。

## ◆赤穂義士祭

赤穂義士が吉良邸に討ち入りを果たした12月14日に毎年開催される祭りです。

大名行列や義士行列などの忠臣蔵パレードが見どころで、沿道を埋める観客に元禄時代さながらの様子を伝えます。

## ◆姫路ゆかたまつり

姫路城の守護神である長壁神社の例祭にちなむ夏祭り。姫路市民の親しまれる初夏の風物詩です。

## ◆デカンショまつり

民謡「デカンショ節」にあわせて踊る丹波篠山を賑やかに彩る真夏の祭り。

8月15、16日に開催され、篠山城三の丸広場に設けられた会場で多くの人が踊り明かします。

## ◆西宮神社の十日戎

えびす神社の総社の西宮神社で1月10日を挟む三日間に開催される祭り。

大マグロの奉納や福福を選ぶ開門神事などは全国的に有名です。

写真提供：(公社)兵庫県ツーリズム協会



写真提供：(公社)兵庫県ツーリズム協会



写真提供：神戸新聞社



左から淡路人形浄瑠璃、源氏まつり

#### ◆源氏まつり

多田源氏発祥の地である多田神社で行われる祭礼。

巴御前、常磐御前、静御前、八幡太郎義家などの行列が絢爛な時代絵巻を繰り広げます。

#### ◆淡路人形浄瑠璃

西宮神社の傀儡師が淡路に人形操りを伝えたのが発祥の淡路人形浄瑠璃。

江戸時代には多くの座があったが、今は人形浄瑠璃資料館で定期的な公演が行われています。

#### ◆播州歌舞伎

江戸時代の初め頃、大阪から来た浪人役者が若者に教えたのがはじまりとされ、多可町には播州歌舞伎クラブがあります。

#### ◆地藏盆

近畿地方を中心に行われている風習で、地藏菩薩の縁日（8月24日）の前後に行われています。

子ども祭りとも言われ、子どもにお菓子等が振る舞われることが多くあります。

#### ◆嫁さん菓子

花嫁さんが嫁ぎ先に入るとき、世話になった方やご近所に感謝の気持ちをこめてお菓子を送る但馬地方の風習。同様の風習は、淡路や丹波でも見られます。



## 私が自慢したい「兵庫の黄色いもの」



写真提供：神河町観光協会



写真提供：神戸新聞社



上段左からはばタン、阪神タイガース、南光ひまわり畑  
下段左から砥峰高原のススキ、武庫川の菜の花畑

### ◆はばタン

誰もが知っている兵庫県のマスコットキャラクター。阪神・淡路大震災から復興する兵庫の姿を表わすフェニックス（不死鳥）がモデル（ひよこではありません）。県政 150 周年記念大使も務めています。

### ◆阪神タイガース

黄色は阪神タイガースのチームカラー。ホームゲームで7回裏を迎える前、球場全体を黄色に染め上げるジェット風船の乱舞はファンの気持ちを一体にして盛り上げます。

### ◆南光ひまわり畑（佐用町）

佐用町の南光地域では夏になると 120 万本のひまわりが開花し、ひまわり祭も開催されます。  
[兵庫のデートスポットでも選定しています]

### ◆砥峰高原のススキ

神河町の砥峰高原の約 90ha のススキの平原は西日本でも有数の規模を誇り、映画「ノルウェイの森」のロケ地にもなりました。9月には観月会、10月にはススキ祭りが開催されます。  
[美しい自然風景でも選定しています]

### ◆武庫川の菜の花

武庫川以外にも菜の花畑はたくさんありますが、河川敷に咲き誇る菜の花を見ると、春の訪れを感じます。



写真提供：(株) 御座候



写真提供：あかし玉子焼ひろめ隊



写真提供：JA あわじ島



県公式Instagram投稿写真より



写真提供：(一財) 神戸観光局



上段左より御座候、玉子焼（明石焼）、淡路のたまねぎ  
下段左より卵かけごはん、有馬温泉の金泉

#### ◆御座候

小豆の赤あんと、インゲン豆の一種のてぼう豆で作る白あんの2種類があります。

よその地域では、今川焼や回転焼とも言うけど、兵庫県では御座候。その小麦色の焼き目が美味しさをそそります。〔兵庫のソウルフードでも選定しています〕

#### ◆明石焼（玉子焼）

明石のソウルフードの玉子焼、全国的には芸名の「明石焼」で知られています。

平成28年東京で開催されたB-1グランプリ大会では第1位に輝きました。今年11月にはB-1グランプリの全国大会が明石市で開催されます。

〔兵庫のソウルフードでも選定しています〕

#### ◆淡路島の玉ねぎ

兵庫県は北海道に次いで玉ねぎの生産量が全国2位ですが、その9割近くが淡路で生産されています。この淡路特産の玉ねぎは、淡路独特の玉ねぎ小屋で吊され熟成することで甘みが増し、柔らかくて美味しい玉ねぎになります。

#### ◆卵かけごはん（但東）

豊岡市但東町のたまごかけごはんの専門店「但熊」。餌にこだわり、丁寧に育てられた産みたての新鮮な卵とこだわりのご飯をいただくためなら、わざわざ足を運ぶ価値があります。卵が食べ放題なのもうれしい。

#### ◆有馬温泉の金泉

日本最古の温泉である有馬温泉には、鉄分や塩分を多く含む褐色の「金泉」と、炭酸とラジウムが主成分の無色透明の「銀泉」の二色のお湯が沸きだしています。地中にしみこんだ雨水などが火山に温められて湧出する温泉はなく、フィリピン海プレートが日本列島の下に沈み込むときに巻き込んだ海水がマントル近くまで沈み込み温められて、600万年の時を経て地表に湧き出す非火山性の温泉です。



# 私が自慢したい「兵庫の赤いもの」

写真提供：宝塚大劇場



写真提供：(一財)神戸観光局



写真提供：(一財)神戸観光局



写真提供：(公社)兵庫県ツーリズム協会



上段左から宝塚大劇場のロビーとレッドカーペット、ポートタワー、神戸大橋  
下段左から余部鉄橋

## ◆宝塚大劇場のロビーとレッドカーペット

宝塚歌劇団の拠点の宝塚大劇場。広々としたロビーにレッドカーペットの敷かれたエントランスは、これから始まる舞台への期待を否応なく盛り上げます。

[宝塚大劇場はおすすめレジャースポットとして、宝塚歌劇団は兵庫の紫のものとしても選定しています]

## ◆ポートタワー

神戸港のシンボルである美しいフォルムをもつ展望タワー。

神戸港開港 90 周年事業の一環として建設され、神戸港のシンボルとして親しまれてきました。

## ◆神戸大橋

ポートアイランドに係る大きな赤い橋は、ハーバーランドやメリケンパークなどからもよく映えます。

## ◆余部鉄橋

山陰線最大の難工事と言われ、明治 45 (1912) 年に東洋随一の鉄橋として完成した余部鉄橋は、平成 22 年に新しくコンクリート橋に架け替えられましたが、3本の赤い橋脚を残し、展望施設として生まれ変わりました。平成 29 年にはここに登るエレベーターも整備され、新たな観光名所となっています。



上段左から川西のイチジク、いちご、  
下段左から明石タコ、松葉ガニ

#### ◆川西のイチジク

イチジクはブドウと共に最も古い栽培果樹ですが、現在、国内販売の約8割を占める品種は川西市で初めて栽培されたと伝わります。この特産のイチジク、そのままはもちろんケーキの素材としても美味しいです。

#### ◆いちご（神戸市北区、三田市、三木市など）

兵庫県のいちご栽培は、明治後期に大阪から苗を持ち帰り、鳴尾村で植えたのが始まりで、大正時代にその苗を有野村二郎に持ち帰り、栽培したのが二郎いちごの始まりとされています。路地だけでなく、ハウス栽培も盛んで、いちご狩り体験ではもぎたての瑞々しいいちごが味わえます。

#### ◆明石タコ

明石海峡の潮流と豊富なエサに育てられたタコは明石の誇る特産品です。丁寧に処理されゆでられたタコは食欲をそそります。明石海峡を渡るフェリーにもタコがデザインされています。  
〔たこ飯は、兵庫の紫のものとして選定しています〕

#### ◆松葉ガニ

山陰地方で水揚げされるズワイガニを松葉ガニと言いますが、兵庫県は、その水揚げ量が日本一であり、松葉ガニは冬の但馬の味覚の王様です。

#### ◆ヴィッセル神戸のユニフォーム

神戸を本拠地とするプロサッカークラブ。そのユニフォームは、チームカラーのクリームゾンレッドです。元スペイン代表のイニエスタやビジャ、元ドイツ代表のポドルスキの加入により、期待が広がります。

#### ◆龍野の赤とんぼ

龍野出身の三木露風が作詞した童謡赤とんぼ。彼も見たその風景が今でも残ります。  
〔三木露風は、兵庫の偉い人に選定しています〕





# 私が自慢したい「兵庫の緑のもの」

県公式インスタグラム投稿写真より



写真提供：神河町観光協会



上段左より甲子園球場の天然芝、同じくツタ、六甲山の森林  
下段左より峰山高原、氷ノ山



写真提供：(一財)神戸観光局



## ◆阪神甲子園球場の天然芝

内野が土で外野が天然芝の球場はプロ野球の本拠地球場としては甲子園だけになりました。人工芝の野球場も増えるなか、選手の身体への負担を考えて、あえて天然芝にこだわっています。甲子園の芝がいつも鮮やかな緑なのは、夏芝と冬柴を使い分けて育てているからだそうです。

## ◆阪神甲子園球場のツタ

球場の外壁を這うツタは甲子園球場の象徴でもあります。球場が改修されたとき、一度撤去されましたが、その種が全国の高校で育てられ甲子園球場に移植され、今は2代目のツタが、以前のような美しい緑を見せてくれます。〔甲子園球場は、兵庫の建物・史跡、レジャースポットとしても選定しています〕

## ◆六甲山の森林

六甲山は江戸時代に燃料として樹木が伐採され、明治初めにはげ山になっていましたが、明治以降の大規模な植林により、今日の美しい緑の姿となりました。今の美しい六甲山の姿は、明治以来の先人たちの努力の結晶だということを忘れてはいけません。〔美しい自然風景としても選定しています。〕

## ◆峰山高原（神河町）

1000メートル前後の山々に囲まれたすり鉢状の広大な高原は、氷河期に凍結と融解を繰り返す周氷河作用により形成された珍しい地形です。クヌギやナラの林、ササ原など高原らしい景観があり、映画ノルウェイの森のロケも行われました。平成29年12月にオープンした峰山高原リゾートホワイトピークは日本で

## ◆氷ノ山

標高1510mを誇る県下最高峰。ブナ原生林や古生沼などの貴重な自然が多く残っており、冬の樹氷も有名ですが、水の張られた棚田に映る逆さ氷ノ山も春ならではの景観です。〔兵庫の美しい自然風景でも選定しています〕

景観ビューポイント 150 選より



写真提供：(一財) 神戸観光局



上段左より城崎温泉の柳並木、クスノキ、明石海峡大橋  
下段左より丹波篠山黒枝豆、岩津ネギ

#### ◆城崎温泉街の柳並木

大正 14 (1925) 年の北但大震災を乗り越え再生した温泉街の見どころは、温泉の中心を流れる大谿川にかかる石橋と柳の織りなす美しいコントラストです。

[城崎温泉の旅館群は、兵庫の建物・史跡として選定しています]

#### ◆クスノキ

県の樹。強健で雄大な姿が県のイメージと重なります。

#### ◆明石海峡大橋

平成 10 年に完成した世界最大規模の吊り橋。その塗装色は、周りの環境や景観との調和を考慮し、自然光による現地調査などを行った上で、グリーングレーに決定しました。

#### ◆丹波篠山黒枝豆

丹波特産の黒大豆を若いうちに枝豆で食べる黒枝豆、他にはない甘さと風味が最高で、一度食べると忘れられません。

#### ◆岩津ネギ

江戸時代に栽培が始まった朝来市特産のネギで、白ねぎと青ねぎとの中間に位置し、甘くて柔らかい白い部分も緑の葉の部分も余すところなく食べられます。厳しい寒さにあたることで甘さと柔らかさが増します。



## 私が自慢したい「兵庫の青いもの」



上段左から瀬戸内海、竹野海水浴場、山陰海岸ジオパークの青の洞窟  
下段左から鳴門海峡の渦潮、千種川の清流

### ◆瀬戸内海

本州、四国、九州に囲まれた日本最大の内海で、昭和9（1934）年には日本最初の国立公園の一つとして指定されました。人と自然の共生した豊かな里海の実現をめざした取組が進められています。

### ◆竹野海水浴場

青く澄んだ海が素晴らしい海水浴場。夏には海上からの花火大会も開催。

### ◆山陰海岸ジオパークの青の洞窟

京都府から鳥取県の東西120kmにわたる広大なエリアを持つ山陰海岸ジオパークは、大陸から日本列島が切り離され日本海が形成された歴史を物語る地形や地質を有する貴重な遺産です。その海岸には、海中洞窟など日本海の手蝕作用によって作られた複雑な地形が広がり、透き通った海とのコントラストの美しさを見せてくれます。

### ◆鳴門海峡の渦潮

潮の満ち引きに合わせて淡路島と四国の海峡を大量の海水が流れることで生じる世界最大級の渦潮で世界的にもたぐいまれな現象を見せています。現在、世界遺産登録を目指して調査研究が進められているところです。

### ◆千種川の清流

兵庫県と岡山県と鳥取県の県境を源流として赤穂市から瀬戸内海に流れる川。人口改変が小さく美しい自然景観を残しています。日本の名水百選にも選ばれた清流。



写真提供：(一社) 明石観光協会



(C) たかいよしかず



写真提供：(一財) 神戸観光局



上段左から天文科学館の時計、阪神電車の普通車両  
下段左から鉄人 28 号モニュメント、兵庫県旗

#### ◆明石市立天文科学館の時計

日本標準時の基準となる東経 135 度子午線上に立つ天文科学館。  
正午にはこの時計の真南に太陽が見えます。

#### ◆阪神電車の普通車両

駅間距離が短い阪神電車の普通電車は日本の鉄道で最も優れた加速、減速性能を持つジェットカーと呼ばれる専用車両。

#### ◆鉄人 28 号モニュメント

神戸出身の漫画家横山光輝の「鉄人 28 号」に登場するロボットを原作の設定と同じ大きさで再現したモニュメント。

#### ◆みやたん (西宮市観光キャラ)

西宮市の観光キャラクター。  
青い海や酒造りに欠かせない宮水に誘われるように西宮に舞い降りた水色の妖精。

#### ◆兵庫県旗

セルリアンブルーをバックに、波の形をデザインした「兵」の字を白く抜き、南北を海に接した県の姿を象徴したもの。



## 私が自慢したい「兵庫の紫のもの」

写真提供：(公社)兵庫県 Tourismus 協会



写真提供：(公社)兵庫県 Tourismus 協会



写真提供：(公財)丹波の森協会



上段左から宝塚大劇場、阪急電車

下段左から武庫川河川敷のアメジストセージ、森林植物園のあじさい、丹波の森公園のオオムラサキ

### ◆宝塚歌劇団

宝塚歌劇は大正3（1914）年の誕生から100年余の歴史を誇りますが、大正12（1924）年に宝塚大劇場が完成し、昭和2（1927）年には日本初のレビューが行われました。昭和5（1930）年に上演した「パリゼット」が大ヒットし、その主題歌「すみれの花咲く頃」が宝塚歌劇を象徴する歌となりました。

〔宝塚大劇場は、おすすめレジャースポットと兵庫の赤いものでも選定しています〕

### ◆阪急電車

マルーンと呼ばれる阪急電車の車体の色。マルーンはマロン（栗）に由来し、暗い茶色から、紫がかった赤にかけての色とされています。明治43（1910）年、箕面有馬電気軌道として梅田～宝塚間が開業したときからの伝統的な色です。

### ◆武庫川河川敷緑地のアメジストセージ

アメジストセージは、中央アメリカ原産の紫色の穂のような花を咲かせるシソ科の植物で、日本には明治後期に伝わりました。10月頃には見頃となり、写真は武庫大橋の南の花壇を撮影したものです。

### ◆神戸市立森林植物園のあじさい

神戸市花でもあるあじさい。六甲山にある市立森林植物園には紫をはじめ、たくさんの種類のあじさいが植えられ、初夏の山を彩ります。

### ◆丹波の森公園のオオムラサキ

日本の国蝶オオムラサキは里山の女王とも言われる美しい蝶ですが、里山の荒廃により棲息環境が悪化し、準絶滅危惧種となっています。丹波の森公園では、オオムラサキが舞う丹波の里山の再生をめざして、オオムラサキの飼育が進められています。



写真提供：(一社) 明石観光協会



写真提供：(株) 御座候



上段左からゴールデンベリーA、ホタルイカ、丹波大納言小豆  
下段左からたこ飯、御座候の赤あん

#### ◆ゴールデンベリーA (加西市)

昭和30年に加西市でマスカットベリーAが栽培され、昭和49年、日本で初めてとなるジベレリン処理(種なし処理)した商品をゴールデンベリーAと命名しました。生食はもちろんワインの製造にも適しています。

#### ◆ホタルイカ

兵庫産のホタルイカは水揚げ量全国一を誇ります。  
但馬に春の到来を告げる逸品で、さっと茹でると紫の色が引き立ちます。

#### ◆丹波大納言小豆

丹波地域発祥の大粒の小豆。皮が薄いのに煮てもつぶれず、風味に優れ、高級和菓子には欠かせない最高級の小豆として知られています。

#### ◆たこ飯

夏の明石の漁港では日差しを利用した干しダコづくりが盛んですが、その旨味の凝縮したタコを刻んで炊きあげたたこ飯は、玉子焼きと並ぶ明石グルメの定番です。

[明石タコは、兵庫の赤いものとして選定しています]

#### ◆御座候の赤あん

御座候は兵庫のソウルフードでも選定する兵庫を代表するおやつ。

小豆のあんの赤あんと、インゲン豆の一種のてぼう豆で作る白あんの2種類がありますが、赤あんを割って食べるときの小豆の紫色が食欲をそそります。

[御座候は、兵庫のソウルフード、兵庫の黄色いものでも選定しています]







平成31年3月  
兵 庫 県